

事業概要説明シート

事務事業番号 10602450041

事務事業名	庁舎維持管理事業		類似事業グループ	3.施設維持管理(指定管理除く)
事業期間	～	担当部署	総務部総務管理課	
総合計画体系	(施策目標) 行政経営の効率化を推進する			
公約	行政改革実施プラン	質疑意見等	(市議会)	(監査委員)

根拠法令	枚方市庁舎管理規則、枚方市役所防火管理規程					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:)					
	<input checked="" type="checkbox"/> その他(一部委託(各種保守点検業務等を民間企業に委託))					
目的(何のために)	庁舎内で行われている行政活動を円滑に進めるため、利用者満足度の向上や維持管理経費の抑制を図りながら、庁舎内において可能な限り安全かつ快適な環境を来庁者、職員に提供する。					
対象(誰・何を対象に)	来庁者、職員					
事業内容	1. 維持管理する庁舎概要 ①本庁舎(本館・別館)－所在地:大垣内町2-1-20、建築年:本館 昭和35年、別館 昭和44年、延床面積:約17,649㎡、構造・階数:SRC6 ②分館－所在地:大垣内町2-9-15、建築年:昭和63年、延床面積:約2,156㎡、構造・階数:S4 ③第2分館－所在地:大垣内町2-9-21、建築年:昭和46年、延床面積:約907㎡、構造・階数:RC2 ④サブリ村野－所在地:村野西町5-1、建築年:昭和48年、延床面積:約3,247㎡、構造・階数:RC2 ⑤輝きプラザきらら－所在地:車塚1-1-1、建築年:平成4年、延床面積:約3,758㎡、構造・階数:SRC8 ⑥分室(ひらかたサンプラザ1号館6階一部)－所在地:岡東町12-1、建築年:昭和50年、延床面積:約234㎡、構造・階数:SRC6 ⑦分室(ひらかたサンプラザ3号館4階一部)－所在地:岡東町12-3、建築年:昭和50年、延床面積:約771㎡、構造・階数:RC5 ※1 構造:SRC-鉄骨鉄筋コンクリート造、RC-鉄筋コンクリート造、S-鉄骨造 ※2 施設形態:④・⑤については庁舎と公の施設との複合施設、⑥については区分所有、⑦については借家					
	2. 活動項目 ①庁舎施設管理(設備等保守管理、設備運転・監視、保安・警備、衛生管理、営繕業務等) ②付帯施設管理(来庁者用駐車場・自転車駐車場) ③管理サービス(庁舎受付、宿日直受付) 3. 活動内容 設備に係る各保守点検や警備、清掃など業務委託を活用する他、照明やトイレ設備など設備更新時において節電や節水機能を向上させるとともに使用電力の競争入札を実施するなど維持管理経費削減の取組みを進め、利用者にも満足いただけるような安全で快適な庁舎環境を来庁者、職員に提供する。					
目的が同種の事業(国・府・市・民間)						
事業の必要性	市役所庁舎機能の維持管理のため、行政として実施しなければならない事業である。					
コスト	H25年度決算		H26年度決算		H27年度当初予算	
	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	5.05人	39,925千円	4.24人	33,657千円	4.45人	35,391千円
再任用職員	1.4人	4,523千円	2.2人	8,523千円	2.0人	8,282千円
非常勤職員等	23.73人	30,246千円	21.76人	29,791千円	22.0人	27,017千円
人件費計(A)	74,695千円		71,971千円		70,690千円	
直接経費(B)	403,309千円		437,190千円		598,941千円	
総事業費(A+B)	478,004千円		509,161千円		669,631千円	
財源内訳	H25年度決算		H26年度決算		H27年度当初予算	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
国庫支出金						
府支出金	※ 15,132千円					
受益者負担(使用料等)						
その他	22,663千円		16,986千円		16,808千円	
一般財源	440,209千円		492,175千円		652,823千円	
平成26年度事業費の主な内訳(人件費除く)	内 容				金 額	
	改修・補修等工事費				89,105千円	
各種保守点検等委託費				129,365千円		

※市町村振興補助金(庁舎別館外壁・外建具等改修工事)

事業概要説明シート

事務事業番号 10602450041

事務事業名	庁舎維持管理事業	類似事業グループ	3.施設維持管理(指定管理除く)
事業開始年度	～	担当部署	総務部総務管理課

	活動指標もしくは成果指標	単位	H25年度	H26年度	H27年度(見込み)
活動実績	① 管理庁舎総面積	m ²	28,722	28,722	28,722
	②				
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 総事業費÷管理庁舎総面積	千円	17	18	23
	②				
	③				
目標とする成果 (費用対効果含む)	「特記事項」に記載した利用者アンケートの結果からは、清潔さ・設備の快適さ・施設の安全性について、H26年度は、H25年度と比べ満足度が向上しており、引き続き利用者アンケートの結果に留意しながら、来庁者及び職員に安全で快適な庁舎環境を提供できるように適切に維持管理を行う。 また、維持管理経費については、H26年度から第2分館の本格運用の開始による増加が見込まれるが、単位当たりコストの増加の抑制に努める。				
成果目標 達成状況	枚方市市有建築物保全計画に基づく維持保全工事等の実施や利用者アンケートの結果などから概ね目標どおり。			目標達成度	概ね目標どおり
比較参考値 (他自治体とのコスト比較、サービス水準比較)					
事業のPR	維持保全工事の実施など「広報ひらかた」紙面や本市ホームページに掲載している。				
市民満足度	輝きプラザきららにおける利用者アンケートの結果では、清潔さ・清掃や設備の快適さ、施設の安全性において概ね満足とされる結果となっている。				
特記事項	輝きプラザきららでは、毎年度、利用者アンケートを実施しているが、25年度では28名から回答があった。各項目で概ね満足との結果となったのは、清潔さ・清掃の行き届き具合約78%、設備の快適さ約71%、施設の安全性約67%である。 26年度では22名の回答があり、概ね満足との結果となったのは、清潔さ・清掃の行き届き具合約86%、設備の快適さ約86%、施設の安全性約86%である。				

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方針	改善	今後も利用者の満足度の向上や業務委託の活用による効率的な事業運営に努めるとともに枚方市市有建築物保全計画に基づく維持保全工事等を実施する。また、来庁者、職員に安全かつ快適な庁舎環境を提供できるよう適切に維持管理を行い、利用者アンケートを継続する。なお、維持保全工事や改修等においては、工事内容の精査や工事手法等の工夫を行い、経費の削減に取り組む。
一次評価結果	・一次点検の方向性に異論なし	
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方針		

事業概要説明シート

事務事業番号 10602450128

事務事業名	情報システム等管理・運用事務	類似事業グループ	25.内部管理事務(課運営事務除く)
事業期間	～	担当部署	総務部情報推進課
総合計画体系	(施策目標) 45:行政経営の効率化を推進する		
公約	行政改革実施プラン	質疑意見等	(市議会) (監査委員)

根拠法令	決裁
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> その他(一部委託)
目的(何のために)	市の業務遂行に必要な各情報システムの適正な管理・運用
対象(誰・何を対象に)	各情報システム及びそれを利用する職員
事業内容	市で利用する様々な情報システムを安全かつ効率的に運用をするための、基盤システムやサーバ室の適正な運用管理等。
目的が同種の事業(国・府・市・民間)	なし
事業の必要性	業務を支える基盤として情報システムの役割が高まっており、その適正な管理・運用は市民サービスを行う上で、重要となっている。

	H25年度決算		H26年度決算		H27年度当初予算	
	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	4.59人	36,289千円	5.75人	45,644千円	6.0人	47,718千円
再任用職員	0.0人	0千円	0.0人	0千円	0.0人	0千円
非常勤職員等	3.0人	11,094千円	0.3人	1,115千円	0.0人	0千円
人件費計(A)		47,383千円		46,759千円		47,718千円
直接経費(B)		181,940千円		176,695千円		192,212千円
総事業費(A+B)		229,323千円		223,454千円		239,930千円

財源内訳	H25年度決算		H26年度決算		H27年度当初予算	
		千円		千円		千円
国庫支出金						
府支出金						
受益者負担(使用料等)						
その他						
一般財源	229,323	千円	223,454	千円	239,930	千円

平成26年度事業費の主な内訳(人件費除く)	内 容		金 額
	仮想サーバ、グループウェアシステム、高速プリンタ等		139,082千円
	サーバ室空調、高速プリンタトナー等		37,613千円

事業概要説明シート

事務事業番号 10602450128

事務事業名	情報システム等管理・運用事務	類似事業	25.内部管理事務(課運営事務除く)
事業開始年度	～	担当部署	総務部情報推進課

活動実績	活動指標もしくは成果指標	単位	H25年度	H26年度	H27年度(見込み)
	① 新たに仮想で導入したサーバ数	台	2	1	8
② 新たにASP/クラウドで導入したシステム数	台	6	2	2	
③ 仮想サーバ導入金額(≒) ※搭載可能な最大サーバ数は20台	円		0	2,000,000	
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 物理サーバ導入金額(≒)※平均値	円			1,500,000
	② 仮想サーバで導入した場合の1台辺りの削減額 【物理サーバ導入金額(150万円)－仮想サーバ導入金額(1000万円/20台)】(≒)	円			1,000,000

●顕在化している、下の問題を費用対効果を踏まえて解決し、改革・改善を実践する。

【現状】
あらゆる業務のICT化が進み、毎年複数の業務システムが導入され続けている状況にある。(業務システム毎に1台～数台のサーバが導入される。)

【問題】
サーバ室の設置スペースが枯渇し、新たなサーバ設置スペースの確保が困難な状況にある。

【解決手法】
①1つの物理サーバ上で複数のサーバを仮想的に設置することができる「仮想サーバ」を導入し、複数のシステムを集約することによりスペースの確保を行う。
②システム自体を外部データセンタなどで運用する形態である、「ASP/クラウド」でシステムを導入する。
※①については、集約により、サーバ等のハード費用の低廉化が見込まれる。また、サーバ数の減少に伴い、電気や空調等も低減され、費用削減のみならずエコオフィスにもつながる。ただし、その費用削減については、導入する業務システム側の効果となるため、本事務事業の効果とはならない。

**目標とする成果
(費用対効果含む)**

【目標】
H27年度からH30年度末までに、現行200台以上ある物理サーバや新規に導入される業務システムの内、40台(1年度あたりで平均すると10台となる。)以上のサーバを仮想化もしくはASP/クラウド等の外部データセンタで運用する形態で導入する。

【成果】
《スペースの確保》
40台全てを仮想化もしくはASP/クラウドとした場合。約4台分のラックスペース[(1m×0.6m)/台]のスペース確保を実現する。
《費用削減》
40台全てを仮想化すると仮定した場合。1台あたりの削減額約100万円×40台＝約4千万円の費用削減を実現する。

※ASP/クラウドについては形態が様々であり、業務システムにより想定される費用が異なることが予想されるため、現時点で費用対効果を算定することは難しい。ASP/クラウドはシステム単位での導入でありサーバ台数の把握はできないが、ここでは便宜上、1システム1台と仮定する。

成果目標達成状況	H26年度までの実績としては、H25は仮想サーバが2台、ASP/クラウドが6台の計8台、H26年度は計3台となっている。 今回成果目標達成期間としてH27年度～H30年度を設定し、目標を達成に向け、各システムの再構築や新規システム導入に合わせ、計画的な導入を進める。	目標達成度	測定できず
----------	--	-------	-------

比較参考値(他自治体とのコスト比較、サービス水準比較)

事業のPR

市民満足度

特記事項

【仮想化】1つの物理サーバ上に複数のサーバ(仮想OS)の運用が可能な技術。技術革新に伴い、安定性向上や機能拡充が行われている。
【ASP/クラウド】業者の提供するセキュリティの高いデータセンタ等で運用されるシステムを利用する形態。サーバ管理や運用などは全て業者側で行い、市側ではシステムを利用するのみであるため、管理運用に要する職員負荷の低減が図れる。

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方針	現状のまま継続	仮想化、ASP/クラウド化については、機器の更新等の際には必ず検討し、可能であれば実施することを基本とする。
----------------------------------	---------	--

一次評価結果

・一次点検の方向性に異論なし

二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方針		
----------------------------------	--	--